

逢初川土石流の発生原因調査  
中間報告書

令和4年3月29日

静岡県

## はじめに

令和3年7月3日に熱海市伊豆山地区の逢初川で発生した土石流では、逢初川源頭部に造成されていた盛り土が崩壊し、大量の土砂が下流域の集落へ流れ下ったことにより、災害を甚大化させたと推定されています。

犠牲となられた方々の恐怖や無念さ、御遺族や関係者の方々の深い悲しみに思いをいたしますと、誠に痛恨の極みであり、哀惜の念に堪えません。

このような悲劇が繰り返されることのないよう、県では「発生原因調査チーム」を立ち上げ、土石流の発生原因（発生メカニズム）の調査を進め、他者検証方式として技術専門家による検証結果を踏まえ、発生原因調査の中間報告書を作成しました。

逢初川土石流の発生原因調査 中間報告書

目 次

<b>第1章</b>	<b>土石流災害の概要</b>	<b>1-1</b>
1.1	災害の概要	1-1
1.2	地形及び地質	1-2
1.3	土石流発生前の気象及び降雨	1-3
1.4	災害発生時の状況	1-5
<b>第2章</b>	<b>現地概要</b>	<b>2-1</b>
2.1	崩落地内の踏査結果	2-1
2.2	土石流流下域の踏査結果	2-8
2.3	ドローンによる湧水点調査	2-11
2.4	源頭部の水道管からの漏水の可能性と源頭部水道管の切断時刻	2-17
<b>第3章</b>	<b>地形・地質詳細と盛り土履歴</b>	<b>3-1</b>
3.1	地形	3-1
3.2	地質	3-6
3.3	盛り土履歴調査	3-9
3.4	盛り土の材料及び形状	3-32
3.5	盛り土施工に関わる関係者へのヒアリング	3-33
<b>第4章</b>	<b>土石流流下状況</b>	<b>4-1</b>
4.1	流下痕跡の判読	4-1
4.2	現地撮影映像等からの流下実態把握	4-3
<b>第5章</b>	<b>地質・水文調査</b>	<b>5-1</b>
5.1	水文観測	5-1
5.2	地質調査	5-5
5.3	電気探査	5-11
5.4	土質試験	5-19
5.5	災害発生時の降雨規模の評価	5-21
5.6	地下水上昇からみた降雨の評価	5-25
5.7	降雨の特異性	5-27
5.8	関係論文	5-28
5.9	地質・水文調査の総括	5-29
<b>第6章</b>	<b>浸透流解析による崩落地への水の流動解析</b>	<b>6-1</b>
6.1	解析方法	6-1
6.2	解析条件	6-2
6.3	解析結果	6-5
6.4	考察	6-5
<b>第7章</b>	<b>崩壊の再現解析</b>	<b>7-1</b>
7.1	解析の目的	7-1

7.2	第2回委員会及び委員による個別指導で暫定的に了解された「解析方法の基本的考え方」	7-1
7.3	浸透流解析の結果	7-1
7.4	対応方針	7-1